

あ し か 塾

自分の作業療法に「迷い」や「不安」「自信の無さ」「閉塞感」を抱いた時、面白い先輩と出会い、話を聞くことで、自分なりの作業療法士としての歩き方を見つけ出すヒントになることでしょ
う、そのような場になることを望みます

初回講師 太田睦美先生

9/29 (日)

- 13:15 受付開始
- 13:30 OT人生前半～臨床の話～
- 15:00 質疑応答 (約30分)
- ・・・休憩・・・
- 16:00 OT人生後半～マネジメントの話～
- 17:30 質疑応答 (約30分)
- 18:00 閉会

*進行の具合により終了時刻は前後することがありますご了承ください

堅苦しくなく、ざっくばらんに
話を聞きましょう、引き出しましょう

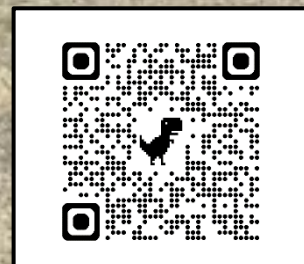
ユラックス熱海 第四会議室

先着30名

参加費 3000円

申込み&問合せ

QRコードを読み取り下さい



(一社) ふくしまをリハビリで元気にする会主宰



主宰者代表 岡本宏二

「自分を見つめ、変わる旅に」

誰かの考えを聴くことは、誰かの頭や心の中を旅することです。

“10年凄い、20年偉大なり、30年にして歴史になる”という言葉があります。僕は“40年にして不思議でおもしろくなる”と思っています。不思議でおもしろい作業療法士の頭の中には、我々を楽しませてくれる何かがあるはず。旅は、自分を変えてくれる何かを待っています。

先ず第一弾は奇天烈な講師の頭の中の旅になります。また、へんてこりんな凄い人がご案内（司会進行）いたします。

ミステリアスな作業療法士イズムに触れ、お互いがおもしろい仲間になる旅にしたいと思っています。

みなさまのご参加をお待ちしております。

講師 太田睦美先生からメッセージ

このたび、一般社団法人リハビリでふくしまを元気にする会の「あしか塾」開設において、奇怪で変な作業療法士の一人に選ばれた太田睦美です。私自身は、ごく一般的で平均的な作業療法士であると思っていますが、奇人変人の枠で括られ、大変驚いています。それでも、私の作業療法の履歴についてお伝えする機会を与えて頂けるとのことですので、奇人変人がお話しするあしか塾の先頭打者の指名をお引き受けし、以下の事についてお話ししたいと思います。

私が作業療法に生業として従事したのは42年間です。前半の20数年間は臨床、後の20数年間が経営管理の仕事です。私にとっては、臨床も経営管理も同じ作業療法であると言う考え方に立って取り組んできました。その考えは、時が経つにつれ、取り組み重ねるにつれ、確かなものとなってきました。

当日は、私の42年間の作業療法人生において、何を感じ、何を考え、何を学び、どんなことに挑戦してきたか、そして何を覚ってきたのかなどについてお話をします。また、分り難いとされる作業療法についても、こうだろうと思ったことを紹介します。

話の中身は、全て経験に基づくものです。理論的でも教科書的でもなく、最新の情報でもありません。また、ほとんど記録したり、過去を振り返ったりする性格ではないので、不鮮明な部分が多い中身であると思います。それでも、興味のある方は、ご参加下さい。

司会進行 宮井恵次

1961年、神奈川県二宮町生まれ。1990年、ひよんなことから、作業療法という秘術があり、作業療法士と称する少々風変わりな人種が存在することを知りました。この世知辛い世の中も捨てたものではないと思い、以来30有余年、その応援団の一人として働いています。

今回飲み友達の岡本さんから頼まれて司会を務めることになりました。口下手なのでうまく喋れませんが、皆さんと一緒にわくわくしながら話を聴き、皆さんと一緒に根ほり葉ほり質問をしたいと思っています。

「空が無い」と言われた東京から福島にやってくると、たしかに「阿多多羅山の上に毎日出てある青い空がほんとの空だ」という智恵子の言葉が身にしみます。風光も人心もいいところですね。